

(様式2)新規評価シート

建設部 都市・まちづくり 課

事業名	街路事業		路河川名等	(都)豊野北1線 <(一)村山豊野(停)線>		
事業毎の通番	1	市町村名	長野市	箇所名(ふりがな)	豊野駅前(とよのえきまえ)	
事業目的	豊野北線および豊野駅前線は、長野市豊野地区の市街地形成を支援する重要な幹線街路である。また、豊野駅では、利用者の利便性向上のため、長野市事業により駅前広場整備を実施しており、駅へのアクセス機能の向上が求められている。また、当該区間は、幅員が狭く歩道が未整備であるため、交差点部を中心に人身事故が発生しており、安全な交通空間の確保が求められている。 豊野地区の交通拠点となる豊野駅と近隣の主要な道路を結ぶ当該路線を整備し、コンパクトな都市構造の形成と道路ネットワークの充実を図りたい。					
しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造(潤いのあるまち・むらづくり)		事業実施の根拠法令等	都市計画法		
関連する事業、計画等	長野都市計画区域マスタープラン、長野市地域交通網形成計画、長野都市計画マスタープラン					
保全対象・範囲 受益対象・範囲	受益対象(不特定多数):計画交通量 4,100台/日					
着手年度	平成30年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
完成年度(見込み)	平成34年度	費用対効果	2.4		国庫 其他 県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)	道路築造工 L=235.0m、W=6.0(12.0~15.0)m			650,000	357,500 65,000 204,750 22,750	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	歩道整備による歩行者の安全性の確保 車道部拡幅による交通円滑化及び安全性の向上				
	間接的効果(定量的・定性的)	安全で安心な道路を整備することで、既存市街地への定住化を促進させ、コンパクトシティの形成を支援する。 交通拠点である豊野駅の利便性が向上し、豊野地域の活性化が期待される。				
評価の視点	必要性	○計画自動車交通量 : 4,100台/日 ○交通結節点アクセス : 豊野駅(北口)へのアクセス道路である ○中心市街地のにぎわいづくり : 豊野駅前商店街に直結し活性化に資する			評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合 : 長野都市計画区域マスタープラン、長野都市計画マスタープラン ○緊急輸送道路等の路線指定 : 緊急輸送道路(長野市指定) ○無電柱化の推進 : 次期計画での位置づけを要望			評価	B
	効率性	○費用対効果(B/C) : 2.44 ○事業期間 : 5年間(H30~H34) ○代替案の検討 : 交差点構造の検討要素あり			評価	A
	緊急性	○近年の交通事故件数 : 近年3ヶ年6件(H26:0件、H27:5件、H28:1件) ○通学路対策 : 合同点検対策箇所 ○現況歩道幅員 : 歩道なし ○車の通行の確保(車のすれちがいやすさ) : 道路幅員4m			評価	A
	計画熟度	○事業情報の共有 : 関係者以外にも周知(H28.10説明会を開催) ○地域の取り組み : 地区の全住民からの要望(同意)書が自発的に提出 ○地域の合意形成 : 平成28年9月13日の地元説明会において、計画について同意が得られた			評価	A
	所管課局意見	当路線は、長野市街地の形成を支援する重要な路線であるが、歩道が未整備であることから事業の必要性、効率性、緊急性が高く、事業の実施が必要である。			採択状況	総合評価
技術管理室意見	所管課の意見を適当と認める。					

位置図

平面図

標準横断面図

事業概要説明図表

見通しの悪い交差点

歩道がなく危険な状況

事業周辺環境

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	豊野駅の利用者の利便性を向上させるため、駅前広場整備が実施され、アクセス道路となる豊野駅前線を今年度新たに都市計画決定した。当該路線は、豊野駅を中心とした豊野市街地の形成を支援する重要な路線であるが、道路が狭く歩道が未整備のため、危険な状態である。また、長野市地域防災計画において、緊急輸送路に指定されていることから、安全・安心な都市環境を創出するため、早期整備が求められている。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	本事業区間は、付近に商店街があり、児童の通学路としても利用されていることから歩行者の安全が求められている。あわせて、車道幅員が狭く事故も多いことから円滑な交通の確保が求められている。
③事業説明等の経緯	平成27年に計画概要等に関する地元説明会を実施している。 平成28年より、都市計画決定に関する地元説明会を開催し、参加者等より同意を得ている。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	長野都市計画区域マスタープラン、長野市地域交通網形成計画、長野都市計画マスタープラン 豊野駅前広場整備(長野市事業)
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	商店街や駅前広場へのアクセス道路であるため道路整備を実施し、安全で快適な歩行空間の創出および豊野地区の良好なまちなみ形成を計画している。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化・歩行者の安全が確保され、付近の商店街の活性化も期待される。
⑦その他	事業代表地点の緯度経度 北緯:N 138° 16' 55" 00 東経:E 36° 42' 34" 00